



会員各位

平成 23 年 3 月 15 日

社団法人日本フードサービス協会

会 長 佐 竹 力 總

東北地方太平洋沖地震の被災者に対する

救援募金及び物資・炊き出しの支援について

平素より協会活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

この度の「東北地方太平洋沖地震」では多くの方々が被災されました。誠に残念ながら、当協会の会員社の中にも未だ現地との連絡が取れなかったり、建物等に大きな被害を蒙っておられます。心よりお見舞いを申し上げます。

協会といたしましては、一刻も早い復興を願い、外食産業が一丸となって被災地の皆様に支援の手を差し伸べていきたいと考えております。

<救援募金活動について>

支援の一つとして、会員店舗での救援募金の活動がございます。既に会員社から救援募金を実施したいという連絡も入っており、協会全体として活動することにより、大きな成果を得ることができると思います。

「ジェフ愛の募金」は昨年末で終了しておりますが、この募金箱をお持ちの店舗については活用してお客様からのご協力を仰ぐことができたと存じます。

具体的には「東北地方太平洋沖地震 救援募金にご協力ください。(社)日本フードサービス協会加盟店」のシールを募金箱に貼り、店頭で4月20日まで募金活動を実施していただきます。

なお、ジェフ愛の募金箱をお持ちでない店舗には、新たに標記「地震被災者に対する救援募金箱」を協会が用意いたします。

各店舗で集めていただいた募金は、協会がまとめて、外食産業からの支援の一環として、被災地に寄附したいと思っております。より多くの企業・店舗の参加によって、大きな支援が可能となります。

募金箱及びシールについて必要数をお知らせいただければ、送付いたします。別紙にてお申し込みください。

<物資支援及び炊き出し支援について>

会員社から被災地に向けての食料及び物資支援につきましては、協会が窓口となり、農林水産省との連携により被災地への搬送の斡旋・支援を行います。また、炊き出しにつきましても、農林水産省と連絡を取り、物資支援と重複しないよう現地避難場所等の提供先を協会が調整を行います。

協会に搬送の斡旋・調整をご希望される内容をお知らせください。

以上、何卒、よろしくご高配の程お願い申し上げます。

* この件についてのお問い合わせは事務局・楠山までお願いいたします。

<救援金募金について>

目的：東北地方太平洋沖地震の被災地に対する支援のため

期間：4月20日（水）まで

設置場所：会員社店舗

ツール：○ジェフ愛の募金の募金箱をお持ちの場合は「シール」を貼ってください

「東北地方太平洋沖地震 救援募金 ～ご協力お願いします～」

当店はJF（社）日本フードサービス協会の加盟店です。

（3月18日 配送予定）

○新たに「救援募金箱」が必要な場合はお送りします。

（3月23日～24日 配送予定）

* 配送エリアに一部困難な場合はご相談させていただきます。

協会宛FAXでお申し込みください。 FAX(03)5403・1070 楠山宛

<シール・募金箱の申し込み>

シール及び募金箱には共通で

「東北地方太平洋沖地震 救援募金 ～ご協力お願いします～」

当店はJF（社）日本フードサービス協会の加盟店です。

の標記がされています。

	数量
シール	枚
募金箱	個

送付先

住所

〒

会社名

部署名

氏名

TEL

<物資及び炊き出しの支援について>

ご協力いただける内容をお知らせください。

なお、支援先については、農林水産省及び関係機関との相談の上調整させていただく場合もあります。

=====

協会宛 F A X でお申し込みください。 F A X (03) 5403・1070 田村・石井宛

会社名 _____ 部署名 _____

氏名 _____ TEL _____

1 炊き出し・支援の内容

実施可能期間、提供予定メニュー、等についてお書きください。

2 食料/物資・支援の内容

食料/物資の具体的な内容、物量（段ボールの大きさや梱包の状態等の荷姿をお書きいただければ助かります。）、在庫所在地、出荷可能日をお書きください

* 上記ご希望の支援先については調整させていただく場合もありますのでご了承ください。